



リニューアル版 ラップニュース

VOL.249

2023.12.1

発行：ラップ東京株式会社
<https://www.raptokyo.co.jp/>
(無断転載厳禁)

©ラップ東京では、皆様のお役に立てるような様々な内容のコラムを発信しています。 バックナンバーは www.raptokyo.co.jp から

「メールとLINEと」

日々のコミュニケーションに便利なLINE(ライン)。日本国内の月間利用者数は、9500万人(2023年6月時点)、10代から60代以上の方まで、都市部も地方も、偏りなく多くの方が利用しているそうです。先日、個人情報流出が問題になりましたが、法人として活用している方も多いと思います。ラインには大きく分けて、「個人アカウント」と「公式アカウント」があります。

弊社でも公式アカウントを利用しています。ラインの長所は、ある人とのやり取り(トーク)が時系列に見えるのでわかりやすく、画像や動画を簡単に送信することができます。また、通知機能ですぐに気づけることも、長所のひとつかと思えます。メールでは、重い画像の送信が難しかったり、最近では迷惑メールが多く、大事なメールが埋もれてしまったりで、敬遠されることもあるようです。

そんなこともあり、お客様とのやりとりや画像、動画の送信は弊社の「公式アカウント」と友達になつてもらいラインで行うことが増えました。「公式アカウント」では、複数の担当者が自分のパソコンでログインして、対応することができます。個人間ツールのイメージが強いラインですが、スタッフが共有できることで、返信や画像のダウンロードなどもスムーズに対応することができます。

最近、公式ラインを始めていないお客様から、どのように始めるのか? と質問されることが増えました。

ご案内

それほど高機能ではなく、
更新したいページを簡単に
更新できる

簡単更新くん

「つながりたい」を
サポートする

簡単らいんちゃん

【この件に関する問い合わせ】
ラップ東京株式会社
(担当：田島)
TEL:042-349-3535

専用のスマホが必要なのか? 費用がかかるのか? 公式アカウントを取得するにはどうしたらいいのかな等。スタートするとすると、いろいろなハードルがあるようで、この他にもスピーディに返信を行うことができないかもしれない、といった不安をもたれる方もあるようです。それでも、私は、「まずは始めてみましょう」と話しています。

なぜなら、ラインは深く浸透していて、お客様にとっても楽で便利なものだと思うからです。私はラインヤフー株式会社とは何の関係もありませんが、お客様が慣れているツールを使う(自社の都合は関係なく)ことは重要だと思います。

公式アカウントを開設すればすぐに友達が増えて売り上げが上がる、というものではありませんが、慣れてきたら、集客のための広告配信を行うこともできます。広告で最も重要なことのひとつが「ターゲットを絞る」ということです。ラインも他のネット広告と同じように配信エリア、男女年齢層など細かくターゲットを絞った配信をすることができます。広告コストの兼ね合いもありますが、検討しても良いと思います。

さて、すでに公式ラインを活用されているお客様には、今回の内容は、あまり意味がなかったかもしれませんが、どちらにしても、より良いお客様との接点を見直すキッカケになれば幸いです。

ラップニュース バックナンバーはホームページからご覧いただけます。

アンケートがありますのでよろしかったら、ご意見をお聞かせください。 <https://www.raptokyo.co.jp/>

